

# 佐世保市立三川内中学校

令和3年度

## 「特色ある学校づくり推進会」活動報告

### 1 テーマと目標

令和3年度テーマ

「みんなちがって みんないい」

～自分を生かす道を見つけよう～

生徒の自主性を育てる  
環境づくり

地域の特色を生かした  
地域学習

いのちの教育を含めた  
キャリア教育

生徒の「想像力と創造力」を高め、  
自ら学び、豊かな心や感性を身に付け、  
自らの人生をたくましく切り拓いていくための力を育てる

### 2 実践内容の紹介

通年 生徒会挨拶運動 (全学年)	5月 作陶作業 (全学年)	8月 火入れ式 (全学年)
		
9月 職場体験学習 (2年生)	11月 マナー講座 (2・3年生)	12月 ストレスマネジメント講話 (全学年)
		
1月 職業講話 (1年生)	1月 立志式 (2年生)	2月 性教育 (全学年)
		

### 3 活動の成果

#### ○「生徒の自主性を育てる環境づくり」

「生徒の自主性を育てる環境づくり」に関する学校評価の前期と後期の結果を比較すると以下のような変化が見られた。

学校評価の項目		中間	総合	変化
生徒は挨拶や正しい言葉遣いがきちんとできている。	職員	3.20	3.08	-0.12
	生徒	3.05	3.16	+0.11
生徒は学校行事に積極的に参加している。	職員	3.53	3.62	+0.09
	生徒	3.21	3.28	+0.07

この結果から、挨拶運動をはじめ「生徒の自主性を育てる環境づくり」が行われたが、教職員は現在の挨拶の状況に満足していないことがわかる。

#### ○「地域の特色を生かした地域学習」

作陶活動を含め、「地域の特色を生かした地域学習」に関する学校評価の前期と後期の結果を比較すると以下のような変化が見られた。

学校評価の項目		中間	総合	変化
学校は、生徒や地域の特性に合わせて、特色ある教育活動を行っている。	職員	3.73	3.77	+0.04
	生徒	3.53	3.54	+0.01
学校は、地域と協力しながら生徒を育てる活動を行っている。	職員	3.27	3.31	+0.04
	生徒	3.35	3.33	-0.02

この結果から、コロナ禍の影響もあり、特色ある教育活動、地域との協力を得ながらの活動ともに十分に行えなかったことがわかる。

#### ○「いのちの教育を含めたキャリア教育」

3年生で実施している福祉体験学習のように、昨年に続いてはコロナ禍の影響で規模を縮小したり、中止したりしたものもあった。しかしその中でも、生徒は意欲をもって行事に取り組んだ。この体験を通して将来の進路や生き方に対する考えを深めたり、夢や希望を育んだりすることができた。

本校では、20数年前から立志式を実施しており伝統行事となっている。2年生は、12月頃、地元窯元（保護者）の協力を得て、各自の決意の一文字を入れて三川内焼の絵皿を制作する。2月の立春の頃、保護者や地域の来賓を招き立志式を行っている。今年度はコロナ禍の影響で3月に延期し、来賓は招かず行事自体も縮小して行った。生徒は一人ずつステージに立ち、来場者の前で焼成した絵皿を掲げて力強く「決意の言葉」を発表する。立志式は昔の元服にあたるもので、生徒はこの行事を通して、自主・自立への意識を高め、精神的に大きく成長する。地域の方々の関心も高く、学校を見守り支援していこうとする人々のあつい思いを感じることができている。本校生徒は、このようにすばらしい地域に育てられ、郷土愛を深めながら健やかに成長している。